

感染症発生状況

平成30年10月16日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年10月1日（月）～10月5日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象園児数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】372名 【職員】9名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】74名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数69名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（166名）、咳・鼻水（79名）、下痢・腹痛（25名）、発疹（15名）

疾病別：手足口病（21名）、気管支炎・肺炎（18名）、ヘルパンギーナ（8名）、胃腸炎（6名）

【職員】症状：熱（5名）、嘔気・嘔吐（3名）、咳・鼻水（1名）

夏の残りの感染症（手足口病、リンゴ病、ヘルパンギーナ）が流行中です。マイコプラズマ肺炎、水痘、溶連菌感染症、突発性発疹症に注意が必要です。

職員にもかぜ症状の人がいます。油断しないようにしましょう。

【症状別の発生状況】

手足口病	河北地域で減少。厨川、都南地域で増加しました。
気管支炎・肺炎	河北地域で減少。玉山、厨川、河南、都南地域で増加しました
ヘルパンギーナ	厨川地域で減少。河北、都南地域で増加しました。
胃腸炎	厨川地域で減少。玉山、河北、盛南地域で増加しました。

【県の状況（9/17～9/23）】

インフルエンザは、中部地区から報告がありました。医療機関での簡易キット検査でA型でした。今後の発生動向に注意が必要です。

ヘルパンギーナは、乳幼児を中心に夏に流行する感染症です。県内では9月上旬をピークに患者数が減少しますが、例年の同時期に比較して多い状況が続いており、今後も注意が必要です。予防には、患者との濃厚接触やタオルの共用を避け、十分な手洗いや排泄物の適切な処理を行うことが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】